



## 災害時に向けて地図を提供いただきました

市と地図出版大手の株式会社ゼンリンは、南海地震を始め、災害対応地図を利用する協定を結び、地図の提供を受けました。

提供された地図は、住宅地図、広域地図に加え、同社が管理するインターネット上の地図も利用でき、災害時における迅速な被災箇所の特定、災害情報を管理できることに活用されます。



## 震洋隊慰霊祭が行われました

太平洋戦争が終戦を迎えた翌日の8月16日、謎の攻撃命令を受け、大爆発を起こして111人が亡くなった震洋隊。その日に併せ、夜須町住吉で慰霊祭がしめやかに行われました。

県内外から出席していた遺族や戦友の高齢化が進み、参列が困難になってきたことで、慰霊祭としては今回が最後。今後は地元が毎年慰霊を行っています。



## 台風11号・12号の被害について

記録的な雨量に見舞われた台風12号に加え、速度が遅いうえ、中心付近が通過した台風11号の影響により、市内全域で甚大な被害が及びました。

2つの台風が通過するまでの総雨量は約850ミリ。平野部では浸水被害、山間部では土砂災害や河川が氾濫し生活道が被害を受けるなど、復旧作業が行われています。8月15日現在、浸水被害が37件、建物損壊(一部含む)が12件確認されています。

災害被害に関する問い合わせ・相談は下記までお願いします。

- 被災証明に関すること  
防災対策課 ☎57-8501
- 農業用施設等に関すること  
農林課 ☎57-7517
- 道路・河川等に関すること  
建設課 ☎57-7518
- 廃棄物等に関すること  
環境対策課 ☎57-8508
- 上下水に関すること  
上下水道課 ☎57-8512
- 健康に関すること  
健康対策課 ☎57-7516
- 生活に関すること  
福祉事務所 ☎57-8509



▲激しい雨に削られた道路



## 夏休み子ども防災合宿 災害に負けない力を身につけよう!

7月29日(火)、30日(水)に香我美市民館で夏休み子ども防災合宿が1泊2日で行われ、市内の小学生14人が参加しました。

合宿では、東日本大震災の避難所で実際に応援業務を行った市栄養士の話や、市消防職員の応急処置などを学びました。

また、避難所を自分が運営するときの判断力を身につける「避難所運営ゲーム」を行ったり、ヘルスメイトと一緒に災害食を作ったりして、頭や体を使い、災害に対する応用力を身につけました。

子どもたちからは「災害時の処置方を多く学び、少しでも多くの人を助けたい」と感想が述べられていました。



▲新聞紙やアルミ箔で作った食器で災害食をいただきました

## 報 絵金祭り 第3回えくらべ展 結果発表 道から見た人権

絵金に思いを馳せ、現代美術作家たちが思い思いに屏風絵に絵を描く『えくらべ展』。7月30日(水)絵金蔵で、大賞の発表と絵金祭りに関わる地域住民による『あかおか賞』の選考が行われました。

大賞には神奈川県画家、中島芳奈子さん、あかおか賞には東京都の大学生、丸尾友里奈さんの作品が選ばれました。

3回目の開催となる今年は、全国から16作品が集まり、絵金祭りに併せて商店街に展示されました。



▲選考も真剣です ▶大賞作品「雲龍来迎図」



## 公 高知市の小学生が夏休みの自由研究に市役所訪問 公共交通大好き♪

8月5日(火)ひとりの少年が市役所を訪ねてきました。彼は高知市の小学校に通う6年生の土居智輝くん。路線バスが大好きで、夏休みの自由研究として、路線バスを使って県内34全市町村の役所・役場をひとり訪ねて、そのまちのことを調べています。

清藤真司市長と面会した土居君は「路線バスの好きなところはいろんなところへ行けること」とにっこり。公共交通やまちのことについて、話に花を咲かせていました。



▲「大人顔負けの行動力やねえ」と市長も顔がほころびました

## お 高知龍馬空港山北みかん消費宣伝 帰りなさい!美味しいみかんをどうぞ

8月13日(水)高知龍馬空港を利用する帰省客らに山北みかんが配られました。JA土佐香美果樹部の主催で、今年で25回目。市観光キャンペーンガールのミスマーメイドらが、到着ロビーで一人ひとりに山北みかんを手渡しました。

帰省客らは、到着ゲートを出たとたん山北みかんを手渡され、思わずにっこり。この日が初仕事となる2014年ミスマーメイドの吉富曉里さんも、持ち前の明るさと笑顔でおもてなしました。



▲続々と出てくる帰省客らに笑顔で「はいどうぞ!」